2007年2月7日(水)

株式会社 アドウェイズ 2007年3月期 第3四半期決算説明会

東証マザーズ(証券コード:2489)



目次

第1章	第3四半期の決算実績	P. 3
第2章	業績見通し修正の要因分析	P. 8
第3章	今後の取り組み	P.17
第4章	今後の業績イメージ	P.22
添付資料	会社概要	P.25



第1章 第3四半期の決算実績



第3四半期実績(4-12月累計-前年同期比)

				2007年3 (自06年4 至06年12 金額	月1日~	2006年3月期3Q (自05年4月1日~ 至05年12月31日) 金額 売上比率		増減 金額	増減率	構成比差異	
売	_	Ŀ	ı	高	3,781	100.0%	2,292	100.0%	+1,488	+64.9%	_
売	上糹	総え	利	益	977	25.9%	647	28.2%	+330	+51.1%	▲ 2.4%
販一	売り			び 費	757	20.0%	369	16.1%	+388	+105.1%	+3.9%
営	業	利	J	益	219	5.8%	277	12.1%	▲ 57	▲20.9%	▲ 6.3%
経	常	利	J	益	152	4.0%	275	12.0%	▲ 123	▲ 44.8%	▲8.0%

- ★ 売上高はアフィリエイト広告市場の拡大により前年同期比64.9%の増加
- ★ 営業利益は、販管費の増加により前年同期比20.9%の減少

第3四半期実績(10-12月累計-前年同期比)

									\-	ドは・ログリッ/
				2007年3月期3Q (自06年10月1日~ 至06年12月31日)		2006年3月期3Q (自05年10月1日~ 至05年12月31日)		増減 金額	増減率	売上比率 差異
				金額	売上比率	金額	売上比率			
売	لـ	Ł	高	1,172	100.0%	923	100.0%	+249	+27.0%	_
売	上糹	総 利	」益	286	24.5%	255	27.7%	+31	+12.2%	▲3.2%
	売 予 般 管			7 1 0	27.2%	130	14.2%	+188	+143.9%	+13.0%
営	業	利	益	▲31	▲ 2.7%	124	13.5%	▲156	_	▲ 16.3%
経	常	利	益	▲ 49	▲ 4.3%	124	13.5%	▲ 174	_	▲ 17.7%

- ★ 売上高はアフィリエイト広告市場の拡大により前年同期比27.0%の増加
- ★ 営業利益は販管費の増加により前年同期比156百万円の減少

通期業績見通し

●【連結】2007年3月期通期業績予想

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	経常利益率	当期純利益	当期純利益率
4-12月実績 (第3四半期まで)	3,781	152	4.0%	72	1.9%
1-3月見通し (第4四半期)	1,038	▲ 52	ı	▲ 17	1
通期見通し	4,820	100	2.1%	55	1.1%

●【個別】2007年3月期通期業績予想

	売上高	経常利益	経常利益率	当期純利益	当期純利益率
4-12月実績 (第3四半期まで)	3,767	139	3.7%	66	1.8%
1-3月見通し (第4四半期)	1,032	▲ 59	1	▲34	1
通期見通し	4,800	80	1.6%	32	0.6%

通期業績見通しの修正

通期業績見通しの修正は、前期に対して増収は確保できるものの、主力事業であるアフィリエイト広告事業の成長が鈍化したため、前回業績予想を下回る見通し。

		今回予想	前回予想	予想比
	売上高	4,820	7,064	▲2,244
連結	経常利益	100	603	▲ 503
	当期純利益	55	354	▲299
	売上高	4,800	7,001	▲2,201
単体	経常利益	80	587	▲ 507
	当期純利益	32	345	▲313

第2章 業績見通し修正の要因分析



【単体】3Qまでの売上計画と実績差異

●【単体】2007年3月期3Qまでのセグメント別売上高差異

	前回予想	実績	差異	達成率
インターネット	2,380	1,953	▲ 426	82.1%
モバイル	2,232	1,802	4 29	80.8%
その他	42	11	▲31	26.1%
合計	4,654	3,767	▲887	80.9%

- ★ インターネット・モバイル両セグメントの売上高達成率は80%台にとどまった。
- ★ 修正要因は、インターネット・モバイルでの個別要因ではなくアフィリエイト 広告事業全体に影響した。

【単体】業種別売上構成(アフィリエイト事業)

●業種別売上高 (単位:百万円)

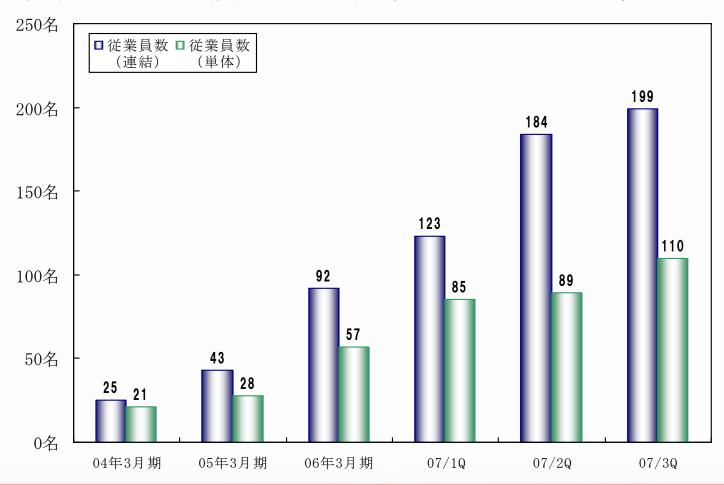
		07/3Q (10-12月)		07/3Q(10−12月) (前回予想)		07/2Q (7-9月)	
	金額	構成比	金額	構成比	影響額	金額	構成比
オンラインサービス業界	606	52.0%	1,027	54.6%	▲ 421	757	54.6%
金融業界	335	28.7%	570	30.3%	▲235	420	30.3%
その他業界	226	19.3%	284	15.1%	▲ 59	210	15.1%
合計	1,167	_	1,881	_	▲ 715	1,387	-

[※]オンラインサービス業界とは、インターネットやモバイルで事業を行っている会社。いわゆるネット系企業。

- ★3Qの売上構成比は2Qと比較するとオンラインサービス業界及び金融業界が大幅な減少。
- ★3Qの実績が、2Qの売上構成と同等に推移したと仮定すると3Qに及ぼした 影響額は7億円と試算できる。

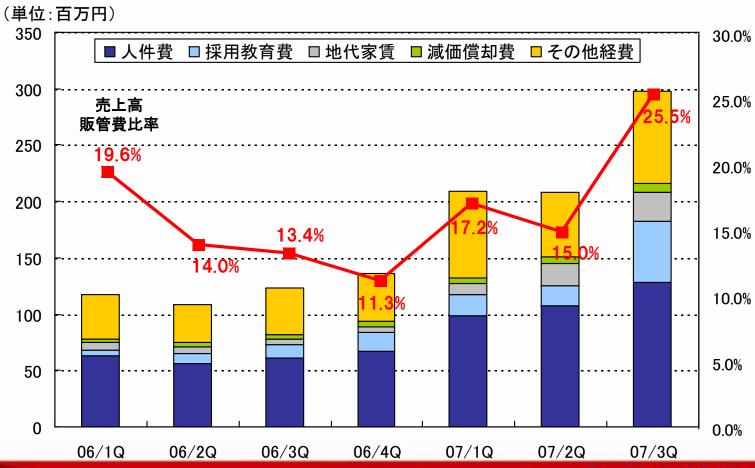
従業員数推移

従業員数は計画どおり推移しており、前期末と比較すると107名増加(連結)。



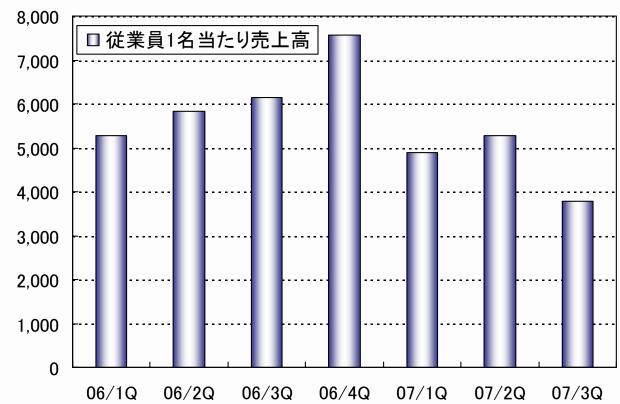
【単体】販管費の推移

販管費はほぼ計画どおり推移したものの、売上高の減少により売上高販管費率は上昇。



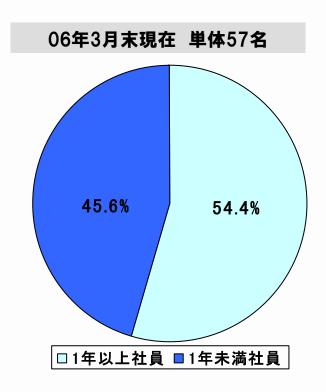
【単体】売上高効率

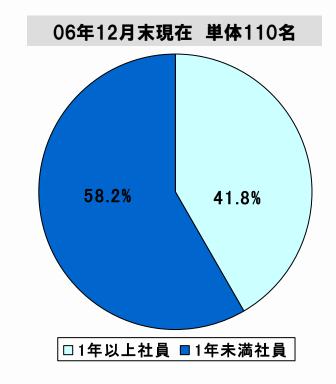
人員の拡大により従業員1名当たりの売上高は低下。



【単体】従業員構成比率

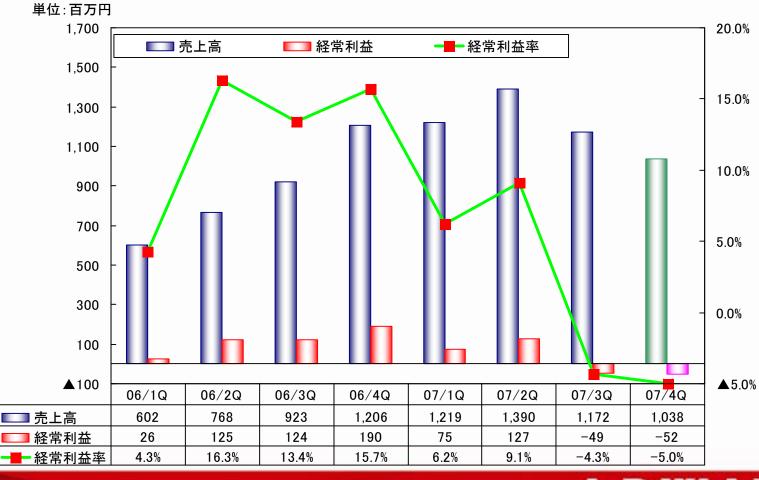
従業員数は計画どおり推移したが、勤続年数1年未満社員数が12.6%増加した。





四半期毎売上高推移

外部・内部環境の変化により、3Qの業績は2Qと比較すると減収減益となった。



修正要因のまとめ

1. 外部環境

売上構成が特定業界に偏重しているため、外部環境の変化を受けた。

2. 内部環境

人員が急増したため、勤続年数1年未満の社員が増加し、営業効率の低下を 招いた。

第3章 今後の取り組み



今後のアフィリエイト広告市場の見通し

アフィリエイト広告市場は、今後引き続き拡大すると予測する。(弊社予測) 特にモバイルアフィリエイト広告市場は、携帯各社の一般サイトへの開放により拡大すると予測する。

(単位:億円)

				(辛以,
暦年	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度
当社対象決算	07年3月期	08年3月期	09年3月期	10年3月期
●アフィリエイト広告で	市場全体			
市場規模	649.0	873.0	1,129.0	1,416.3
成長率	+53.4%	+34.5%	+29.3%	+25.4%
●インターネットアフィ	ツェイト広告市場			
市場規模	536.5	698.0	884.0	1,078.2
成長率	+58.4%	+30.1%	+26.6%	+22.0%
●モバイルアフィリエ・	小広告市場			
市場規模	112.5	175.0	245.0	338.1
成長率	+33.6%	+55.6%	+40.0%	+38.0%

算出方法:下記レポートを参考に弊社算出。

参考資料:野村證券金融経済研究所「インターネット広告業界」(2006年10月)

矢野経済研究所「アフィリエイトサービス市場動向に関する調査結果2006年度版」(2006年2月)

今後の取り組むべき事項

1. アフィリエイト広告事業の売上構成比率の分散

当社の売上構成で8割を占めるオンラインサービス業界、 金融業界の売上高の分散を行い、収益性の安定化を目指す。

2. 国内アフィリエイト広告企業からの転換

当社の売上総利益率の低下を抑制するため、アフィリエイト以外の自社メディアや海外事業の強化を目指し、国内アフィリエイト企業からの脱却を目指す。

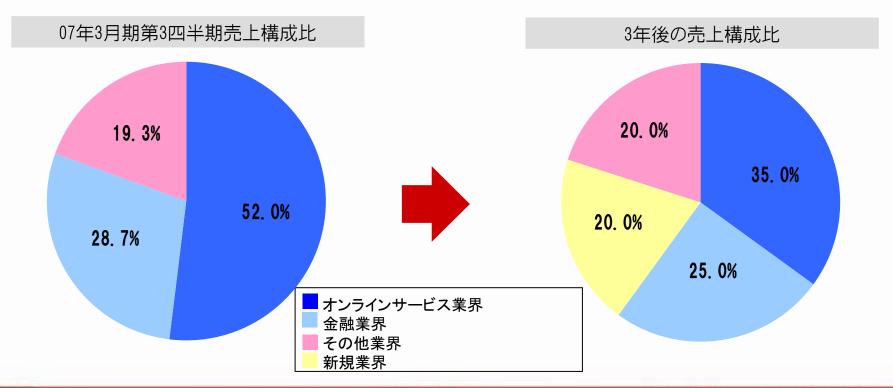
3. 売上効率の改善

従業員の教育体制を整備し、売上効率の改善を目指す。

詳細①

★アフィリエイト広告事業の売上構成比率の分散

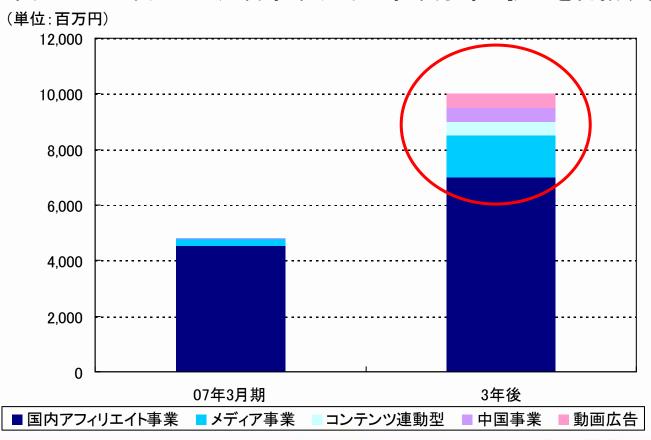
当社の売上構成で8割を占めるオンラインサービス業界、金融業界の 売上高の分散を行い、収益性の安定化を目指す。



詳細②

★国内アフィリエイト広告企業からの転換

国内のアフィリエイト広告事業以外の事業分野の強化を目指す。



第4章 今後の業績イメージ



【連結】今後3年間の業績イメージ及び経営方針

(単位:百万円)

	07年3月期	08年3月期	09年3月期	10年3月期	
売上高	4,820	5,500 ~ 6,200	7,000 ~ 8,500	9,500~ 12,000	
経常利益	100	▲ 500 ~ 0	100 ~ 500	600~ 1,500	

今後3年間の経営方針

- ★08年3月期:「投資」
 - ・アフィリエイト広告事業の人材の増強
 - ・自社メディア事業や動画広告事業などの新規事業分野へリソースを配分
 - ・今後急成長が予想される海外のアフィリエイト広告市場を睨み、海外事業へ積極投資を行う。
- ★09年3月期:「投資+リターン」 08年3月期ほどの積極投資は行わないものの、海外を中心とした投資を行い つつ、リターンの獲得に努める。
- ★10年3月期:「リターン」 過去2年間行った投資を回収し、リターンの獲得に努める。

本日はありがとうございました

本資料は株式会社アドウェイズの事業及び業界動向についての株式会社アドウェイズによる 現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。

これらの将来の展望に関する表明はさまざまなリスクや不確かさがつきまとっています。

既に知られたもしくはいまだに知られていないリスク、不確かさその他要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。株式会社アドウェイズは将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なるか、さらに悪いこともありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、発表日現在において利用可能な情報に基づいて、株式会社アドウェイズにより2007年2月7日現在においてなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。



参导管料(会社概要)

添付資料 会社概要



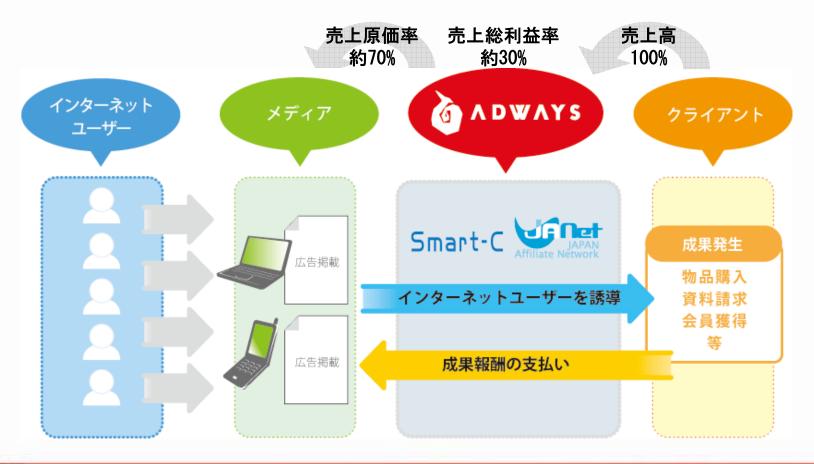
http://www.adways.net/ Copyright (C) ADWAYS CO., LTD: All Rights Reserved.

会社概要

会社名	株式会社アドウェイズ(英名	: Adways Co., Ltd.)					
設立年月日	2001年2月28日						
事業概要	アフィリエイト広告事業(成	アフィリエイト広告事業(成果報酬型広告事業)					
代表者氏名	岡村 陽久						
資本金	1,446百万円	[2006年12月末日現在]					
売上高	3,781百万円	[2006年12月末日現在]					
経常利益	152百万円						
当期純利益	72百万円						
従業員数	199名(臨時雇用者除く)	[2006年12月末日現在]					

アフィリエイト広告のビジネスモデル

当社はクライアントより初期費用及び月額費用をいただかない完全成果報酬型広告



主なサービスラインアップ

当社は他社に先駆けいち早くモバイルアフィリエイトを事業展開

			2001年 3月期	2002年 3月期	2003年 3月期	2004年 3月期	2005年 3月期	2006年 3月期	2007年 3月期
ア	B	インターネット		01年 4月 開始			JAPAN Affiliate Network ブランド名を「	JANet]に変更	
フィリエイ	本	モバイル		01年 8月 開	始	04年 2月		C を「Smart-C」	に変更
ト広告事業	中国	インターネット					054 3F		et
兼	国 	モバイル						06 <u>4</u> 8月	

システム開発体制

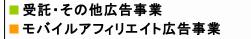


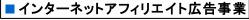
- ●事業規模の拡大に合わせたシステムエンジニアの増強
- ●開発のスピード、開発の柔軟性、開発のコスト

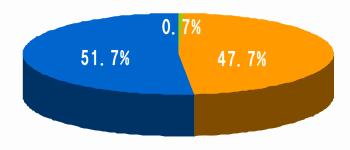
ADWAYS http://www.adways.net/

セグメント別売上高・営業利益

売上高構成比率

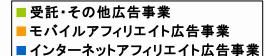


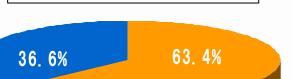




07年3月期第3四半期売上高:3,781百万円

営業利益構成比率



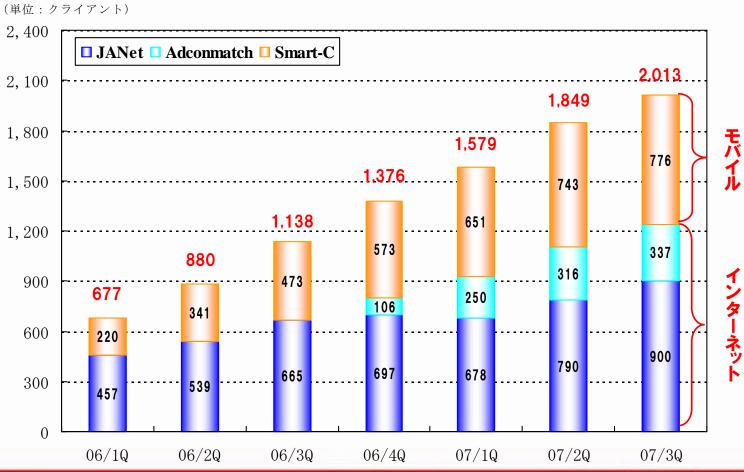


07年3月期第3四半期営業利益:219百万円

- ★売上高は、インターネットアフィリエイト広告事業が増加。
- ★営業利益は、モバイルアフィリエイト広告事業の構成比が増加。

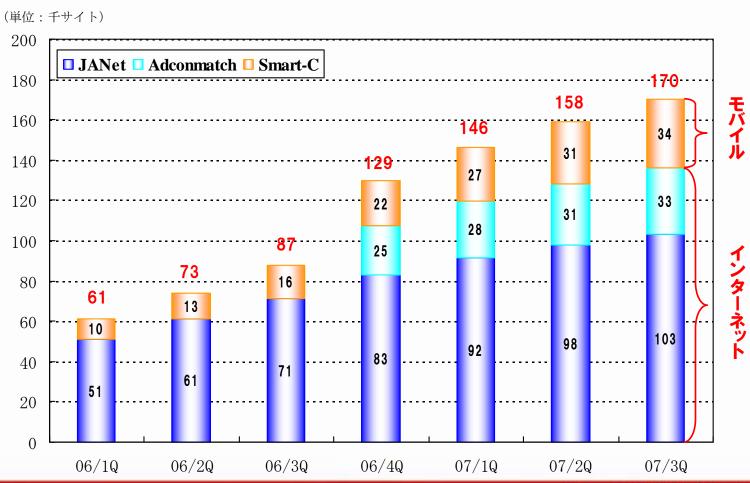
クライアント数推移

3Qのクライアント数は順調に増加。特にJANetのクライアント数が増加。



メディア数推移

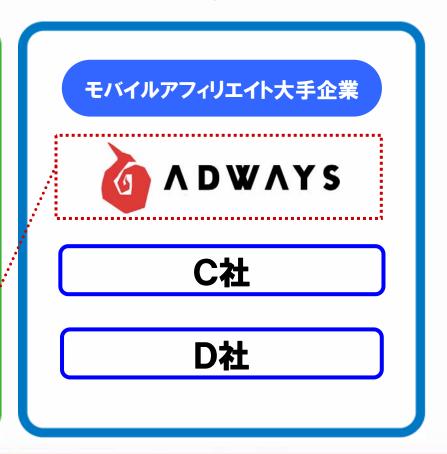
3Qのメディア数は順調に増加。特にSmart-Cのメディア数が増加。



当社の特徴(ワンストップサービス)

大手アフィリエイト広告会社でインターネットアフィリエイトとモバイルアフィリエイトに本格的に対応できるのはアドウェイズ1社のみ!!

インターネットアフィリエイト大手企業 A社 B社 **ADWAYS**

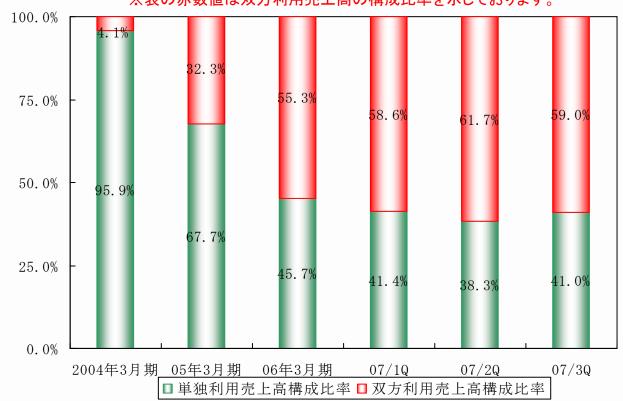


Copyright (C) ADWAYS CO., LTD. All Rights Reserved.

当社の競争力

インターネットとモバイルでのワンストップアフィリエイトサービスを展開し、日本国内のアフィリエイト市場を開拓。





※単独利用売上高とは、インターネットアフィリエイトまたはモバイルアフィリエイトのみを利用したクライアントの売上高 双方利用売上高とは、インターネットアフィリエイト及びモバイルアフィリエイトを両方利用したクライアントの売上高

経営理念

アドウェイズはインターネットを活用し、 世の中に、昨日よりも大きな価値を創り続け、 人々に夢や喜びや幸せを与え続ける企業を目指します。

